



処分組合ニュース

主な記事

- 【1面】ニッ塚処分場、全体の1/3の埋立を終了
- 【2・3面】住民が取り組む「ごみ減量」と「リサイクル」活動を紹介
- 【4面】谷戸沢の四季、平成14年度決算の報告 など

処分組合体

- | | | | | |
|------|------|------|-------|------|
| 八王子市 | 昭島市 | 東村山市 | 清瀬市 | 西東京市 |
| 立川市 | 調布市 | 国分寺市 | 東久留米市 | 瑞穂町 |
| 武蔵野市 | 町田市 | 国立市 | 武蔵村山市 | |
| 三鷹市 | 小金井市 | 福生市 | 多摩市 | |
| 青梅市 | 小平市 | 狛江市 | 稲城市 | |
| 府中市 | 日野市 | 東大和市 | 羽村市 | |

発行：東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合

〔事務局〕〒183-0052 東京都府中市新町2-77-1 東京自治会館内 TEL:042-385-5947 FAX:042-384-8449
ホームページ <http://www.tokyo-shobunkumiai.com> メールアドレス sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com

処分組合は組織団体からの負担金で運営されています

「処分組合」 とは…?



ニッ塚処分場(日の出町)を管理・運営している特別地方公共団体で、多摩地域25市1町の約380万人の可燃ごみ焼却灰や不燃ごみを、日の出町のみなさまの協力を得ながら埋立処分しています。みなさまと共にごみ問題の解決に取り組んでいます。

ニッ塚処分場、全体の1/3の埋立を終了 このままでは、あと10年しか埋め立てられません!

多摩25市1町のごみの最終処分場であるニッ塚処分場では、計画的にごみの埋立を行っていますが、本年8月までに全体の1/3に相当するごみの埋立が終了してしまいました。このままでは、あと10年で満杯になってしまいます。残りの2/3をできるだけ有効に活用するためにも、住民のみなさんの努力が必要です。

住民のみなさん、 より一層のごみ減量を!!

ニッ塚処分場では、防災と環境保全などを考慮して、ごみの埋立を3つのエリアに区分して行っています。埋立を開始した平成10年1月から本年8月末までの間に、全体埋立容量の約1/3が第1期埋立エリアに埋め立てられました。第2期埋立エリアは本年3月に工事が完成し、9月9日より焼却灰の埋立が始まっています。

第1期エリアへの焼却灰の搬入は、当初は本年3月末までを想定していましたが、各市町と住民のみな

さんの努力により処分場への搬入ごみ量が減少し、8月まで延長して使用することができました。

しかし、ごみの量がこのまま推移すると、あと10年で満杯になってしまいます。限られた処分場をなるべく有効に活用するためには、さらなるごみの減量が必要です。

一人ひとりが家庭や職場でごみの減量やリサイクルの徹底を心がけ、最終処分場へ搬入するごみを減らすことが何より大切です。

「エコセメント事業」を進行中

ニッ塚処分場をできるだけ有効に活用するため、処分組合では、ごみ焼却灰をリサイクルする「エコセメント事業」に取り組んでいます。ニッ塚処分場で埋立処分されるごみの約6割は可燃ごみ焼却灰ですが、これを「エコセメント」に再生することで、埋め立てるごみの量を削減するとともに、最終処分場の使用期間を大幅に延ばすことができます。平成16年1月から、いよいよエコセメント化施設の建設工事に着手し、平成18年4月の施設稼働へ向けて全力で取り組んでまいります。

21世紀の環境創造
物質循環の新しい一歩



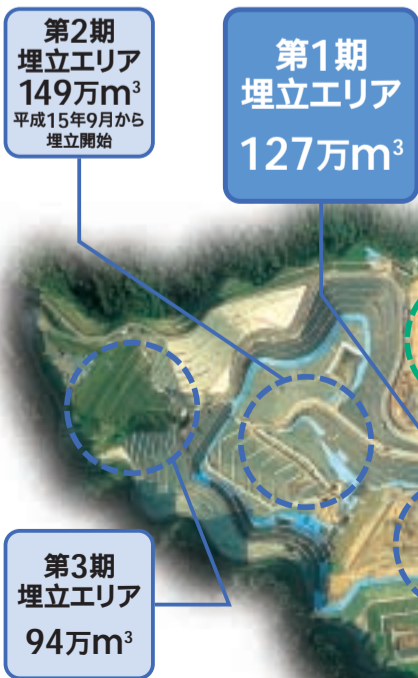
エコセメント事業の
シンボルマーク
「エコタロー」



ニッ塚処分場

第2期埋立エリアへの埋立が始まりました。できるだけ有効に活用するためにも、さらなるごみ減量が必要。

ニッ塚処分場地図



エコセメント化施設建設用地

多摩地域から新しいごみルールを全国に発信しよう! 住民が取り組む「ごみ減量」と「リサイクル」活動を紹介

現在、多摩地域の総資源化率(リサイクル率)は約26%と、全国でもトップレベルを誇ります。しかし、その多摩地域25市1町のごみを最終処分する二ツ塚処分場の埋立容量には限りがあることから、さらにごみを減らすとともにリサイクルにも一層力を入れなければなりません。今回は多摩地域でごみ減量やリサイクルに取り組んでいる団体の活動を紹介します。これらの活動を参考に、あなたも多摩地区のリサイクル率アップに貢献してみませんか?

府中市 NPO法人 府中リサイクル推進協会

市民・行政・事業者が三位一体でごみ減量とリサイクルに取り組む

京王線府中駅の近くにある「リサちゃんショップ けやき」は、府中リサイクル推進協会が運営するリサイクルショップ。常時2500点以上の品がきれいに並べられ、連日多くの人々が賑わっています。以前は行政主導で行っていた運営を同協会が引き継いで、市民主導型として展開し、2002年にはNPO法人に認定されました。

活動の柱はこのほかに、年2回の大規模なフリーマーケットを中心に活躍する「リサイクルフェスタ実行委員会」と、年12回実施している「おもちゃの病院」。いずれも地域の方々に好評です。フリーマーケット会場では、ごみとリサイクルをテーマとした行政のPRや企業のパネル展示などを行い、廃油からのせっけん作りといった体験コーナーも大人気。また、動かなくなったおもちゃをボランティアスタッフが修理する「おもちゃの病院」



商工まつりでは、揃いの帽子でごみ減量をアピール。すずかけ公園で行われた大規模なフリーマーケット。



洋服や靴・バッグ、子ども用品や家具などが見やす陳列されたショップ。1日平均約300名が訪れます。

では、直ったおもちゃを手にした子どもたちが目を輝かせて喜ぶそうです。きっと物を大切にできる気持ちも芽生えていることでしょう。

「こうした活動を通して多くの市民にごみ減量に興味を持ってもらい、実際にリサイクルなどへの行動につなげてもらうのがねらいです」と同協会理事長の吉野浩さん。楽しみながら誰でも気軽に参加できるのが魅力です。

<平成15年度の主な活動実績>

事業名	活動場所
リサイクルフェスタ&フリーマーケット(11月1日開催)	府中公園 すずかけ公園
街頭キャンペーン(5月・8月・11月・12月・3月)	府中駅周辺
三多摩は一つ交流事業(8月)	サントリー武蔵野工場 リサイクル施設
研修会(平成16年2月実施予定)	埼玉の予定
おもちゃの病院 運営(年12回)	府中グリーンプラザ 分館2階

その他、商工まつりやNPOまつりなどへも参加。また、リサちゃんショップ、リサイクル情報掲示板の運営は通年展開。来年度の活動予定は未定。

連絡先 / リサちゃんショップ けやき
TEL.042-360-3751

[ホームページ]
<http://www.fuchursk.jp>

立川市 立川市商店街 振興組合連合会女性部会

「1店1品」の環境にやさしい商品やサービスの提供で、ごみやリサイクルについて考え、実行する

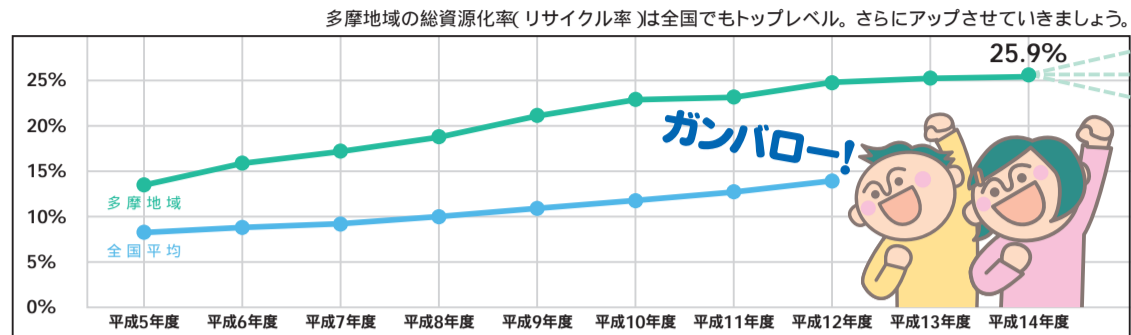
立川市商店街振興組合連合会女性部会の「TACHIKAWA ECO MOVEMENT 1店1品」という活動が「東京都グリーンコンシューマー奨励賞」を受賞しました。

この活動は各店舗で環境にやさしい商品の販売やサービスを「1店1品」として実施するもので、寝具店では打ち直しのわたやばざれで作ったリサイクル小物の販売、米店ではぬかの無料配布を、自転車販売店では古タイヤチューブを運動用に提供するなど、現在21店舗が参加しています。

活動のきっかけは、羽衣商店街でお茶屋を営む池谷和子さんが「おいしいお茶も飲んだ後はごみになってしまう」というお茶農家の言葉を聞いたこと。池谷さんは茶殻を乾燥させる機械を探し、乾燥茶殻を肥料として再利用。お店でこのサービスを始めたところ、「乾燥茶殻を詰めた人形を作



池谷和子さんが店の活動を始め、商店街の取り組みへと発展しました。



っては「手芸なら得意なので請け負います」と次々に人の輪が広がり、立川市商連女性部会の取り組みへと発展しました。「ごみはとでも身近な問題。店で渡した物がごみにならないように気を付けますし、お客様にはごみが少ない買い物の仕方をぜひ考えてほしいですね」と池谷さん。一人のアイデアで始まった活動が多くの共感を呼び、さらに発展しそうです。

江戸開府400年記念イベントinたちわ(11月9日)で「1店1品」の活動を紹介。多くの人で賑わいました。



乾燥茶殻が入ったエコドール。

<「1店1品」参加店の取り組み平成15年3月グリーンコンシューマー奨励賞受賞時>

店名	業種・業態	「エコ1店1品」の主な取り組み
狭山園	茶小売店	茶殻を回収しゴミ処理機で乾燥し肥料にする
アライ写真館	写真撮影	デジタル写真のすずめ(証明写真)
園部寝具	小売業・製造	木綿わたのリサイクル
ナチュラルライフショップ ピュアグリーン	健康食品、自然食品等の店	環境にやさしい商品の取り扱い(無添加石けん、石けんのいらぬいボディタオル、自然食品・無添加化粧品など)
OZAWA	化粧品小売	化粧品ガラスびん回収
ビジネスホテルほまれ	サービス業(ホテル)	お客様に洗面用具(歯ブラシ・クシ・カミソリ等)を持参していただく
北島こうじ店	米こうじ製造・販売	簡易包装を心がける
後援会事務所	事務所	事務所で割り箸使用を禁止し各自の箸を用意
横町屋	米屋	お客様にぬかを無料で(袋は有料)差し上げる
滝ノ上米店	米穀商	米袋(ビニール・紙)の節約、ごみの減量
寿美吉	飲食業	出前用の発泡スチロールの薬味皿を廃止して陶器皿にする
石川商店	白衣と作業服	エコ商品を勤めて販売する
尾又生花店	生花店	簡易包装
田中薬品	薬品・化粧品	手さげ袋不要の方にスタンプ5枚

連絡先 / 立川市商店街振興組合連合会 TEL.042-527-2788

[女性部会ホームページ] <http://www.m-net.ne.jp/~tsr-mm/lady/top.htm>

小金井市 東京都立 小金井工業高等学校

「あたりまえ」のこととしてごみ減量・分別を実践する高校生たち

東京都立小金井工業高等学校の取り組みは、分別によるごみの減量化を実現した好例です。同校では6年前から今の形での分別を始め、今年から本格的に力を入れています。整美委員会の生徒たちを中心に、学校ぐるみで「ごみ問題」と向き合った結果、現在では、可燃ごみ、不燃ごみ、ビン類、缶類、ペットボトル、紙類と、実に6種類の分別が徹底され、減量化にも成果をあげています。

この取り組みにあたって、まず考えたのは「ごみを出しにくい環境をつくること」。校舎周辺のごみ箱をすべて撤去し、各教室内に備えつけた5つの分別用ごみ箱以外にごみを捨てられないようにしてあります。さらに、ごみは集積場で整美委員会が毎回チェックし、規定通りに分別していない場合はその場でやり直しさせます。こうしたルール徹底と同時に、その場で1缶につき10



学校行事や実習で出た廃材でできている集積場の施設は、生徒の手作り。収集日以外は閉められ、むやみにごみが出せないようになっています。



集積場に集められたごみは整美委員会の生徒が毎回チェックします。

円が返金される空き缶回収機を設置したり、古紙代金はすべて生徒会費にあてるなどの活動も実践。また、ペットボトルはキャップをはずし、ラベルを剥がしてから捨てる、紙は丸めず紙類分別箱に重ねるなどの細かい分別もきちんとしています。先日の文化祭では、屋台の食器に、リサイクル可能な紙製品を使うなどの意識の変化が見られ、ごみ問題と向き合う高校生の姿が端的に表れていました。

こうした学校をあげての活動は、ごみ減量に取り組んでいる小金井市役所からも高く評価されています。

連絡先 / 東京都立小金井工業高等学校 TEL.042-381-4141

[ホームページ] <http://www.koganeikogyo-h.metro.tokyo.jp>

エコセメント通信

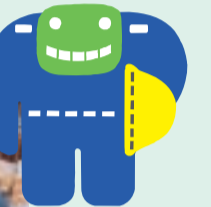
*エコセメントとは...ごみ焼却灰を主な原料としてつくる新しいタイプのセメントです。普通セメントと同等の品質を持ち、安全性にも問題ありません。

エコセメントはコンクリートの材料としてさまざまな用途に使用できます

土木・建築工事に必要不可欠なコンクリート。コンクリートは、セメントに水、砂、砂利を混ぜてつくられます。エコセメントは、既に平成14年7月にJIS規格化(JIS R 5214)されていますが、平成15年12月には、生コンクリートのJIS規格(JIS A 5308)にもその材料として追加されました。このことにより、エコセメントは今後さらに広い分野で使用されていくことが期待できます。

*JISとは...日本工業規格(Japan Industrial Standard)「工業標準化法」という法律に基づく規格。さまざまな製品についての標準化を図るもので、「互換性」「品質」「安全性」の確保や「試験・評価方法の統一」などに関して、ある一定の基準を定めるもの。

現在、稼働している市原エコセメントの製品は、さまざまな分野で使われています。



よう壁として使用(鉄筋コンクリートへの利用)



建築物にも使用されます(鉄筋コンクリートへの利用)

組合議会だより

処分組合議会の議員は、多摩地域25市1町の議会議員の中から選出されています。

処分組合議会の、平成15年第2回定例会が10月29日に開かれ、以下の案件について審議しました。

議案と審議結果	件名	議決結果
平成14年度東京都多摩地域廃棄物広域処分組合一般会計歳入歳出決算の認定について		認定
平成15年度東京都多摩地域廃棄物広域処分組合一般会計補正予算(第1号)について		原案可決
東京都多摩地域廃棄物広域処分組合議会会議規則の一部を改正する規則について		原案可決



整美委員会の生徒たち。

谷戸沢の四季 処分場の「いま」

*谷戸沢処分場とは...谷戸沢処分場は多摩地域の廃棄物を昭和59年から14年間にわたり埋立処分した最終処分場です。現在も適切な維持管理を続けています。

谷戸沢処分場の見学会を同時に実施。多くの方が谷戸沢を歩き、その様子を見学しました。



晴天のもと、多くの町民が参加し体育祭が行われました。

日の出町民体育祭が行われました

10月19日(日)に第23回日の出町民体育祭が、谷戸沢処分場内のグラウンドで開催されました。晴天にも恵まれ、多くの町民のみなさんがさまざまな競技に挑戦し、スポーツの秋の一日を楽しみました。また、当日は谷戸沢処分場の見学会も行い、多くの方が実際に歩いて谷戸沢処分場を見学しました。

[火渡りの行]

秋川不動尊西福寺で 無病息災を祈る 貴重な行事

毎年1月の第3日曜日に、日の出町大久野にある秋川不動尊西福寺で「火渡りの行」が行われます。この行は、寺の前の広場で護摩(ごま)が焚かれ、まだ火が残るその灰の上を、無病息災を祈願して裸足で渡るというものです。

元来は修験道の荒行のひとつですが、西福寺の火渡りは山伏や僧侶に続いて一般の方も参加できる行です。貴重な体験をしてみたいかがでしょうか。

日時 / 2004年1月18日(日)
初護摩11:00、火渡り13:00

場所 / 秋川不動尊西福寺
(JR五日市線武蔵五日市駅下車バス20分)

お問い合わせ先 / 西福寺 TEL.042-597-0557

日の出だより



立ち上る煙の中、1年間の無病息災を祈って火渡りを行います。

[日の出観光のお問い合わせ先] 日の出町役場 経済課商工観光係 TEL.042-597-0511(内線241)

三多摩は一つなり交流事業

*「三多摩は一つなり交流事業」...最終処分場を受け入れていただいている日の出町の方々と多摩地域25市1町の住民とが、文化・スポーツなどの事業を通じて交流し、相互の理解を深めていくことを目的とした事業。処分組合では、この事業の実施を支援しています。

2003年秋の実施イベントの報告

9月20日 ごみ処理施設見学とサッカー観戦(稲城市)

日の出町民38名が稲城市を訪れ、クリーンセンター多摩川の施設を見学。午後には味の素スタジアムで、稲城を拠点とする東京ヴェルディ1969とセレッソ大阪との試合を観戦しました。参加者からは「小学生の子どもと一緒に参加でき大変勉強になりました」「三多摩がひとつになって、循環型社会をめざしたいと思います」などの声が寄せられました。



12月2日 歌劇「カルメン」を鑑賞(武蔵野市)

日の出町民40名が、武蔵野市民文化会館で開かれたレニングラード国立歌劇場による歌劇「カルメン」を鑑賞。ロシアを代表する名門歌劇場ならではのドラマティックな演出と叙情性あふれる傑作オペラを参加者全員が堪能しました。

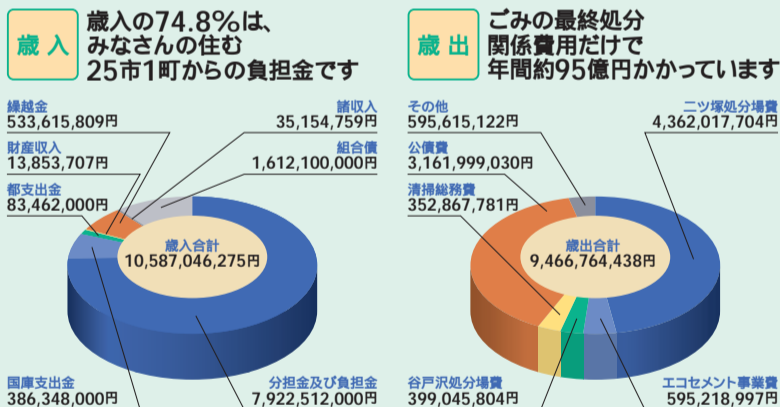
処分組合の動き

- 10月 3日(金) 平成15年第4回正・副管理者会議
- 10月20日(月) 平成15年第4回理事会
- 10月29日(水) 平成15年第2回処分組合議会定例会
- 11月11日(火) ~ 18日(火) ニッ塚処分場敷地内大気中ダイオキシン類調査実施
- 11月28日(金) 第10回処分組合技術委員会
- 12月11日(木) 第14回環境保全調査委員会
- 12月16日(火) 第3自治会谷戸沢処分場監視委員会
- 12月19日(金) 第22自治会ニッ塚処分場対策委員会



平成14年度決算の報告

決算額は前年度と比べ、歳入で2,579,563,364円の減(19.6%減)歳出で3,166,229,392円の減(25.1%減)となりました。平成14年度は、新たにエコセメント事業費を設け、施設建設事業周辺環境調査委託、施設用地造成工事などの支出を行い、施設稼働へ向けて本格的な準備を進めました。



処分組合ニュースを読んでクイズに挑戦!

正解者の中から抽選で20名様にエコタローオリジナルグッズをプレゼントします!

Q. ごみの焼却灰を原料にして作る、新しいタイプのセメントの名前は?

A. ○○○○○○

応募方法 / 官製はがきまたは電子メールで、下記の発行・問い合わせ先住所又は以下のメールアドレスまでご応募ください。当選者の発表は商品の発送をもってかえさせていただきます。
記入事項 / クイズの答え、郵便番号、住所、氏名、年齢、性別、職業、電話番号、処分組合ニュースを読んでのご意見・ご感想を明記してください。
締め切り / 平成16年1月31日必着 応募先メールアドレス / quiz@tokyo-shobunkumiai.com

ホームページをご覧ください
<http://www.tokyo-shobunkumiai.com>

処分組合では、処分場の敷地内や周辺の土壌、水質など環境調査の結果をホームページで公表しています。クイズに挑戦しながら「ごみ処理」について知ることができるコーナーも好評です。ぜひアクセスしてみてください。

発行・問い合わせ先

TEL: 042-385-5947 FAX: 042-384-8449

処分組合ニュースの内容やごみ処理に関するお考えなど、みなさまのご意見をお手紙、FAX、電子メールでお聞かせください。
〒183-0052 東京都府中市新町2-7-1 東京自治会館内
東京都三多摩地域廃棄物広域処分組合「処分組合ニュース係」
[メールアドレス] sskumiai@tokyo-shobunkumiai.com